

令和7年度事業計画

(基本方針)

県内企業のさらなる技術力・提案力の強化や商談機会の創出に向け、「取引拡大・新規参入」「次世代自動車関連技術開発支援」「コスト低減対策」「人材育成」の4つの柱のもと、各施策を展開し、本県自動車関連産業の振興と集積の促進を図る。

また、令和4年度から6年度まで実施した「次世代自動車参入促進プロジェクト」により得られた知見と経験を7年度の取組みに繋げていく。

1 取引拡大・新規参入

(1) 自動車関連産業関係者によるセミナー等の開催

■山形県自動車産業振興会議

○幹事会

[期 日] 令和7年6月4日(水)

[場 所] オンライン会議

[内 容] 総会の議案について、情報交換 他

○総会・講演会・報告

[期 日] 令和7年7月8日(火)

[場 所] ホテルメトロポリタン山形

[講演会] トヨタ自動車(株) クルマ開発センター
センター長 石島 崇弘 氏
「トヨタの安全技術」

[報告] 元(公財)やまがた産業支援機構
次世代自動車プロジェクトマネージャー 阿部 孝義 氏
「次世代自動車参入促進プロジェクトの総括」

■とうほく自動車産業集積連携会議総会・講演会【事務局：岩手県】

○総会 令和7年7月18日(金)

会場：アートホテル盛岡

○講演会 トヨタ自動車(株)

Toyota Compact Car Company President 高橋 司 氏

「これからの「とうほく」に期待すること(仮題)」

(2) 自動車関連技術展示商談会等の開催

自動車メーカー及びサプライヤーのニーズを踏まえた個別展示商談会(プレゼン・部品提示・商談)の開催を計画し、具体的な取引のマッチング向上を図る。

■とうほく・北海道 新パートナー/新事業創生展示会【トヨタグループ向け】

(主催：とうほく自動車産業集積連携会議・北海道自動車産業集積促進協議会)

[開催時期] 令和8年1月29日(木)、30日(金)

[会 場] トヨタ自動車(株)本館ホール

[開催規模] 全体で100ブース程度

[開催方式] 現地展示

- ・開催20周年の特別企画を実施予定
- ・トヨタ自動車(株)のニーズに基づき、スタートアップ企業や自動車以外の分野・間接部門の出展企業掘り起こしを強化

- ・工業技術センターとの共同研究先など、有望企業の個別勧誘の実施
- ・令和7年7月18日（金）まで出展者募集中

■とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会 in SUBARU【スバルグループ向け】

（主催：とうほく自動車産業集積連携会議・北海道自動車産業集積促進協議会）

〔開催時期〕 令和7年10月23日（木）

〔会場〕 株SUBARU 群馬製作所 大ホール

〔開催規模〕 全体で32社が出展。山形県からは5社の出展が決定
株天童木工、スズキハイテック株、株新庄エレメックス
株デクシス山形・天童事業所、世紀株

〔開催方式〕 現地展示

■大手サプライヤー・メーカー等を県内に招いての商談機会の創出

自動車メーカーや東海地区・東北進出サプライヤーのニーズを聞き取り、実現可能な県内企業とのマッチングを図る。

■県内企業の情報発信

東海地区や東北進出サプライヤーに県内企業を効果的に紹介するため、「山形県自動車関連産業情報発信サイト」の情報を更新し、県内企業の最新情報を提供していく。

(3) 自動車産業ディレクターによる県内企業訪問・助言

経験豊富なトヨタ自動車株及び一次サプライヤー（株アイシン）OBを「自動車産業ディレクター」として委嘱

ディレクターが県内企業を直接訪問し、困りごとを聞きながら、課題解決に向けた支援を行う。（費用は全額県が負担。回数は個別に調整）

(4) 関係機関の連携による個別支援

次世代自動車参入促進プロジェクト（R4～R6）による調査・分析結果を元に、自動車産業ディレクター及び関係機関が連携し、企業へ個別支援を行う。

(5) 振興会議会員企業の情報交換

取引拡大に向けた会員企業間の情報交換会を実施する。

(6) その他

○自動車関連産業新規参入に係る設備貸与の優遇

[（公財）やまがた産業支援機構 自動車航空機・DX・脱炭素関連設備貸与制度]

- ・通常枠より金利△0.4%（1.7%→原則1.3%）

※優遇金利1.0%（経営状況等を判断し優遇）

- ・償還期間の延長（7年→10年）

[機構 HP 自動車航空機関連産業設備貸与制度]

<https://www.ynet.or.jp/setsubi/rental.html>

○中小企業まるっとサポート事業費

- ・収益力の向上に資する設備投資に対する補助
- ・デジタル化に向けた設備投資等に対する補助

○国の各種経済対策の情報提供

国の支援メニュー、経済対策などについて、県内企業への展開

2 次世代自動車関連技術開発支援

(1) CASE等の次世代自動車関連技術の急速な進展に伴う県内企業の構造転換への対応

○次世代自動車をテーマとした研究会（次世代自動車研究会）による勉強会を通じた最新技術の動向に関する情報提供

(2) 工業技術センターによる研究開発支援

○企業の自動車製造技術に係る相談対応、新技術開発支援、共同研究

(3) 収益力の向上に資する設備投資に対する補助

○中小企業まるっとサポート事業費（うち稼ぐ力向上支援事業・収益力向上枠）

3 コスト低減対策

(1) トヨタ自動車東日本(株)ものづくり相互研鑽活動の仲介

・令和7年度対象企業：(株)後藤精機（山形市：精密部品加工）

(2) GX・CN対応支援（脱炭素経営加速化事業費）

○CO₂排出量の見える化と製造現場の省電力化の支援

○工業技術センターによる県内企業との共同研究事業

(3) デジタル化に向けた設備投資等に対する補助

○中小企業まるっとサポート事業費（うち稼ぐ力向上支援事業・DX推進枠）

4 人材育成

(1) 成長分野参入人材育成研修等の実施

○OTWI研修、中堅社員研修 など

(2) 工業技術センターにおける企業の研究開発の担い手育成

○自動車関連技術習得のための共同研究支援研修（ORT研修）

○金型・精密加工技術研究会による講習・研修会

(3) トヨタ東日本学園への県内企業研修派遣

○トヨタ東日本学園（H25.4開学）が、東北の企業の中核人材育成の場として設置する社会人枠（概ね5名）への参加

(4) 電動モビリティシステム専門職大学と連携した産業振興事業

○電動モビリティ地域共創コンソーシアムへの参加